



都市構想の拠点となる駅周辺

都市計画

豊かで活力あるまちづくりのなかで、都市計画の決定はその根幹をなすものと思っ
①決定時期は②駅周辺の再開

駅周辺

表裏一体の開発

発構想と旧国鉄用地を取得する考えは

①空港南部地域の都市計画として位置付けられている当町の場合、空港関連によるゲリラ事件の発生やその防護体制など、不透明な要因により作業が遅れている。したがって、最終決定は空港の二期工事完成後になると思われる。
②まちの活性化に向けて、駅周辺の再開発は極めて重要と考えている。駅北側については、企業の努力により移転の見通しが立ってきたので、駅をはさんだ表裏一体のまちづくりをすすめたい。旧国鉄用地取得についても、必要に応じ、関係部局と協議していきたい。

まちづくりの構想と環境保護がメイン

廃棄物と資源対策

捨てればゴミ 活かせば資源

刻な問題となつてい
ればゴミ、活かせば資源
といわれるようにゴミと資源

豊かな生活となつた一方でゴミの量が増えつづけ環境を破壊している。

町は、廃棄物の収集とそのリサイクルなど、ゴミ問題にどのように対応するか。役場における再生紙の使用は。

大都市を中心として、ゴミ処理は深刻な問題となつてい



資源の再利用が望まれます

酸性雨

の分別収集をすすめる、資源の有効活用を努めたい。再生紙も積極的に使用する。

自動車の排気ガス、工場の排煙等による酸性雨が環境を汚染し、貴重な緑を破壊している。町内の森林や文化財に被害は出ていないか、また今後の対策は。

ゴルフ場の無農薬と公共用地の管理

町独自の調査は実施していないが、県の見解によれば、町内で酸性雨による被害は出ていない。県は本年度からモニター制度を導入することになつているので、これらを見極めて対応する。



除草は手作業で(オープン間近のゴルフ場)

大総地区で9月にオープンするゴルフ場は無農薬か。

6月定例町議会
一般質問